

利根川



VOL.4

1999 7月号

利根川水系農業水利協議会
群馬県支部情報紙

編集・発行 利根川水系農業水利協議会群馬県支部
〒371-0837 群馬県前橋市箱田町350
027-251-4105

会員紹介コーナー

八坂堰土地改良区



八坂用水は、利根川支流、桃の木川（現在、前橋市筑井町）から分水し、かんがいをしています。宝年3年（1705年）伊勢崎藩の奉行、小島武堯により用水開発がなされ、当時他藩領の上増田、下増田、二之宮町地域の通水路開発には、想像以上の苦労と努力を重ね、神沢川に八坂樋を架け、三郷、伊勢崎へ通水に成功、水源開発への第一歩を記したことは歴史的に由緒ある貴重な遺産といえます。

その後、大正13年新田郡下の要請により、采女、木崎、境、世良田、尾島地区まで延長し、広大な農地への通水は極めて重要な用水路となっています。

当土地改良区は、明治42年3月19日付、水利組合法により、伊勢崎市、三郷村、茂呂村の区域をもって、八坂堰普通水利組合として県知事認可、昭和27年3月に維持管理を主な目的として、八坂堰土地改良区が設立認可となりました。

以後、昭和49年に桃の木川河川改修に伴う、附帯工事として現在の自動堰に改修されました。又、地域の重要な農業用水路として、農業の発展と安定的な農業経営を目指すために、県営八坂佐波新田かんがい排水事業として、昭和59年に着工し、平成5年に完了となりました。

追貝平土地改良区



追貝平土地改良区は、昭和28年に発足し、事業中止、再開、再び事業中止という苦節を乗り越え、昭和40年代に再開され現在に至っています。

本地域は群馬県東北部に位置し、片品川左小支平川の第2砂防堰堤より取水し、県営かんがい排水事業により水利の便を得、末端を各種土地改良事業によりほ場整備等を行い今日に至ったものであります。受益地は利根村追貝・平川地区約239㌦、組合員数317名であります。

現在は用水の管理を主に行っていますが、各施設の老朽化が進み、土地改良施設維持管理適正化事業で補修を行っていますが、管理対応に苦慮しています。

邑楽土地改良区



邑楽土地改良区は、昭和27年の組織変更（前身・大正15年邑楽耕地整理組合設立）により設立し、かんがい排水事業を主体に実施し、造成施設の維持管理を行っています。

本地区は郡の東部に位置し、館林市・板倉町の受益面積1773㌥、組合員2913人の低地農村地帯です。

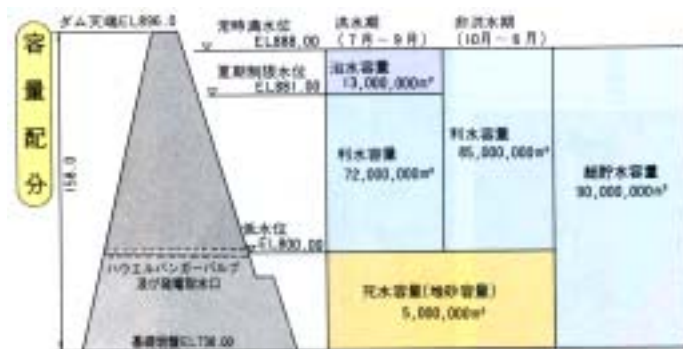
古より湛水常習地帯として知られ、特に明治23年以降は足尾の鉍毒被害が激甚を極め「万世不毛の地」と呼ばれていましたが、大正末期から始まった県営用排水改良事業、特に県営邑楽東部土地改良事業（昭和34～48年）で完成した邑楽第一・第二排水機場によって湛水防除による乾田化が図られました。

その後、国営事業による邑楽頭首工の完成や数々の県営事業・各諸事業の実施により、今日にみる近代化農業経営基盤が確立しました。

然るに、地域農業の発展はもとより民生の安定に貢献出来た排水施設も今では老朽化が著しく、現在国営総合農地防災事業で更新計画中であります。

群馬県内ダム紹介コーナー

奈良俣ダム



ダム諸元

管理者	水資源開発公団	流域面積(km ²)	95.4	型式	中央しゃ水壁型 ロックフィルダム
河川名	利根川	湛水面積(km ²)	2.0	放流設備	自由越流堤、クレストゲート、クレスト内蔵ゲート、バルブ
貯水池名	ならまた湖	位置	群馬県利根郡水上町	発電	奈良俣発電所(県)

目的

洪水調節・特定かんがい・発電・水道用水・工業用水・不特定



水と魚 うお

水と魚のような関係。密接な関係にあること、親密な間柄にあることをたとえていう。魚と水。

水を知る者は

水になれ、水をよく知るものは水のために命を落とす。人が得意なことがかえって油断して失敗するたとえ。



立て板に水

立てかけた板に水を流すように、ぺらぺら(または、流ちょうに)話まくること。



用語解説コーナー

水利使用規則

水利使用規則は、水利使用の同意（県営等の場合は許可）の際、同意書（県営等の場合は許可書）に附される書面であり、河川法第90条において適正な河川の管理を確保するため、必要最小限度でかつ同意等を受けた者に対し、不当な義務を課すことにならない範囲で許可権者が附することができる条件です。内容的には、水利使用の許可になるべき事項と許可の条件となるべき事項が含まれています。

建設省は、水利使用規則の標準例として、「河川法の施行について」（昭和40年6月29日付河川局長通達）の別添第1において「標準水利使用規則」を定めていますが、これは、発電を主に例示されたものであり、これを農業用水に準用しています。

国土庁が地域戦略プラン認定！

小淵恵三首相が提唱した生活空間倍増戦略プランの一環で、全国の約四百六十圏域を対象に、国全体では五年間で約四兆円の事業展開が計画されています。この事業は、各地域の主体性創意・工夫を基軸とした地域の特色を生かし、多種多様なものとなっています。

群馬県においては13プラン（605億6千万円）が認定され、そのうち農業農村整備事業については、6プラン（75億9千万円）に位置づけられています。

群馬県の地域戦略プラン

	テーマ及び対象圏域	主 な 事 業	農業農村整備事業関係
1	赤城南面地域環境・交流プラン (前橋市、富士見村、大胡町、宮城村、粕川村)	生活・交流空間の整備 農産物直売所整備 上電新駅や自転車道整備	
2	西毛地域ライフロング・ヘルスプラン (高崎市、群馬町、吉井町)	環境と共生した保険・福祉・医療のネットワークによる生涯現役支援空間の整備 県道高崎渋川線街路事業、情報システム整備	
3	北陸新幹線安中榛名駅を核とした交流人口倍増プラン (安中市、榛名町、倉淵村、妙義町、松井田町)	自然・歴史・文化拠点をネットする西毛野外博物館構想に基づく遊空間の整備 J R北陸新幹線安中榛名駅の周辺整備	ふるさと農道緊急整備 妙義地区
4	渋川広域いきいきプラン (渋川市、北橋村、赤城村、子持村、小野上村、伊香保町、榛東村、吉岡町)	新幹線新駅を核とした広域交流空間の整備 河川敷公園などの交流施設 自転車道整備	
5	多野藤岡地域交通&観光ネットワークプラン (藤岡市、新町、鬼石町、吉井町、万場町、中里村、上野村)	交通・観光空間の整備 公園整備 国道299号十石峠の改良調査	
6	富岡甘楽地域交流人口拡大プラン (富岡市、妙義町、下仁田町、南牧村、甘楽町)	交通・自然・遊空間の整備 棚田地域の緊急保全事業 河川散策道整備	一般農道整備 赤坂横野地区 棚田地域 蒔田地区
7	吾妻地域What'sプラン (中之条町、吾妻郡東村、吾妻町、長野原町、嬭恋村、草津町、六合村、高山村)	健康とやすらぎのリゾート空間整備 吾妻美学校開校 サイクルスポーツイベント	畑総担い手支援 嬭恋西部地区 中山間総合整備 名久田地区・原町地区 ふるさと水と土 赤岩地区
8	利根沼田地域水と緑のくにづくり (沼田市、白沢村、利根村、片品村、川場村、月夜野町、水上町、新治村、昭和村)	中山間地域における多自然居住空間整備 農業景観体験の里整備、森林の遊歩道整備	農村総合整備 利根沼田地区 ふるさと水と土 月夜野地区
9	伊勢崎佐波地域安心・快適・うるおいのASITAづくりプラン (伊勢崎市、赤堀町、佐波郡東村、境町、玉村町)	高品位な居住・安らぎ・移動空間の整備 公園整備 利根川渡し船周辺基本計画の策定	水環境整備 水辺の森地区
10	桐生広域地域の水辺環境づくりプラン (桐生市、新里村、黒保根村、勢多郡東村、藪塚本町、笠懸町、大間々町)	水辺空間の環境改善整備 渡良瀬川水辺プラザ整備 合併浄化槽整備	
11	太田市周辺地域産業生活都市圏創造プラン (太田市、尾島町、新田町、千代田町、大泉町、邑楽町)	都市生活空間の整備 金山城跡環境整備 利根川河川緑地公園整備	
12	邑楽館林地域アメニティネットワークプラン (館林市、板倉町、明和町、千代田町、大泉町、邑楽町)	ゆとりとうるおいのある空間の整備 公共下水道事業 住宅団地公園緑地造成	
13	榛名山麓の広域連携による地域活性化総合整備プラン (渋川市、吾妻郡東、榛名町、倉淵村、箕郷町、群馬町、伊香保町、榛東村、吉岡町、吾妻町)	都市・農山村交流による「リフレッシュライフ」空間の整備 市民農園整備 特産の里整備 景観形成協定	畑総担い手育成 里見板鼻地区 水環境整備 箱島地区 農村総合整備 榛名山麓地区 広域農道整備 榛名山麓